

(裏面)

記載要領

- (1) 欄 「世帯構成員」とは、児本人と生計を一にしている者をいいます。本人を含めて、全世帯構成員の氏名および個人番号を記入してください。
- (4) 欄 世帯構成員中本人以外の児が、育成医療の給付、養育医療の給付、療育の給付または補装具の交付（修理）を受け、または受けることが決定しているときは、その旨を備考欄に記入してください。
- (5) 欄 「世帯外扶養義務者」の欄には、世帯構成員以外で現に児本人に対して扶養を履行している扶養義務者がいる場合のみ記入してください。

添付書類

世帯の階層区分の認定のため、次の例により、関係書類（証明書）を添付してください。ただし、児本人または扶養義務者で18歳未満のものは、未就業であれば、証明書は不要です。

- (1) 現在生活保護法の被保護者である場合（生活扶助のほか医療扶助等を受けている場合も含みます。） 被保護者であることを証明する居住地の福祉事務所長または市長の証明書
- (2) (1)の場合を除いて、本年度（不明のときは前年度）の市民税が課税されていないかまたは免除になっている場合、市民税の非課税または免除を証明する市長の証明書
- (3) 市民税の課税状況がわかる証明書（申請日において市民税額が確認できない者に限る。）

注 申請後、給付が終了するまでの間に記載事項に変更が生じた場合は届け出てください。